

# 新高退通信 No.121

HP : shin-koutai.jimdo.com mail : shin.koutai@gmail.com



千鳥ヶ淵戦没者墓苑東門付近 撮影 事務局・内山  
(中央が案内をしてくれた内田雅敏弁護士)

新潟高教組

発行所／新潟県高等学校教職員組合／新潟市中央区川岸町2-11/T E L (265)4151/F A X (231)1036-1部10円(購読料は組合費に包含)

発行人 小堺 吉清

2015年12月1日  
号外

新潟県高等学校  
退職者の会

事務局  
〒951-8133  
新潟市中央区川岸町2-11-4  
(高校会館内)

退職者の会専用電話  
025-265-1110

2015生涯学習委員会企画

「靖国神社を自分の目で見る旅と  
翌日は班別研修で巡る東京」

標記旅行が10月21日～22日の2日間にわたって実施された。参加者数25人、秋晴れの穏やかな天候の中、高速道路も含めてほとんど渋滞がなく、企画の趣旨が参加者にも好感を持って迎えられ、参加者納得の研修旅行となつた。

上信観光のバスで新潟駅南口を7時に出発、途中栄PA、長岡駅西口で6人が乗車し東京に向かう。トイレ休憩、昼食タイムも確保しながら、信じられないほどのスマーズな道路状況の中、靖国神社大鳥居に到着する。現地合流の3人と合わせて25人の顔が揃う。

この旅行は弁護士の内田雅敏さんの講演を聞いたことがきっかけ。内田弁護士からは靖国神社、及び遊就館のガイドをしていただいた。内田弁護士とは「千鳥ヶ淵戦没者墓苑」で待ち合わせ、この墓苑の見学と簡単な説明を受けた後、今日の主目的である靖国神社・遊就館に移動した。

まず、人が行き来するエリアと鍵がかけられた柵で分断され、国籍や人種を超えた戦禍犠牲者の靈

を祀るとされる「鎮靈社」の見学をする。安倍首相は2014年12月、全ての戦没者に対して参拝したと言い逃れるため、「靖国神社参拝に加え、靖国神社に祀られない全戦場に倒れた人々の慰靈のために建てられた鎮靈社で不戦の誓いをした」と記者会見をした。

遊就館に移動する。入館料を支払い、エスカレータで2階に上がる。そこからホールを見下ろすと、今入ってきたところに零戦、泰國鉄道を走ったSLが鎮座していたことに驚く。ここからは2階に10展示室、さらに1階に降りて9展示室と大展示室を順次、内田弁護士の説明を聞きながら回る。

【展示室1】本居宣長の和歌

朝日に匂ふ・山さくら花」が本人や地元の意に反して、特攻隊鼓舞のために利用された。【展示室11】アメリカに抗議を受けて「ルーズベルトの大戦略」とのタイトルが、「ルーズベルト外交とアメリカの対戦参加」と修正された。【展示室12】陸軍への対抗意識で、戦死から3ヶ月後に捕虜1人を除く9人を「真珠湾の9軍神」として利用した。【展示室13】戦争終結後の8・15夕刻、私兵特攻に部下22人を道連れにした第5航空艦隊司令長官宇垣纏までもが合祀されていることが書かれている。【展示室15】「第2次世界大戦後の各国独立」と題したアジア、アフリカの大きな地図が掲げられているが、日本の植民地であった台湾、韓国、北朝鮮には着色がなく指導者の写真もない。また、中国の「5・4運動」についての記述はあるがソウル「3・1独立運動」に関する記述はない。

全ての展示室で歴史事実の隠蔽やねつ造、「狂氣の沙汰」の美化

が行われており、疑いの目や真実を見極めようとの強い意識を持つて見ないと、整理され見やすく掲示された文章と写真により、「靖国神社の思うがままの誘導」に合うに違いないことが分かった。



内田弁護士の講話

内田弁護士は靖国神社の存在意義を、「死者を追悼する」というより、国に命をささげた英靈を顕彰するということに重点が置かれた」と話す。

靖国神社のパンフレットには「日本の独立と日本を取り巻くアジアの平和を守っていくためには、悲しい」ことですが外国との戦いも何度か起きたのです。明治時代には『日清戦争』、『日露戦争』、大正時代には『第一次世界大戦』、昭和になつては『満州事変』、『支那事変』そして『大東亜戦争』、『第二次世界大戦』が起きました。(中略)形ばかりの裁判によつて戦争犯罪人という、ぬれぎ



西郷隆盛銅像前で

### 「上野周辺班」

ホテルの前から8時半発上野行きの無料シャトルバスに乗る。西郷の銅像の前で今日の行動の確認をする。曾我夫妻、小川グループと男性4人(木村、内田、市川、國分)の2班に分かれる。曾我夫妻と小川は、東京都美術館のモネ展と東京国立科学博物館を時間を

もつた。以下に各班から報告をしてもらった。(事務局 内山正知)

神社ではこれらの方々を『昭和殉難者』とお呼びしていますが、すべて神様としてお祀りされています」と、あきれたことに「戦争は自然に起こり、A級戦犯は殉難者で神様」と書かれている。

この研修で得たことは、戦争法廃止に向けた行動と軌を一にしながら多くの人に伝えて行きたいと考える。2日目の班別行動については、以下に各班から報告をしてもらつた。(事務局 内山正知)

かけて観る。男性4人は、旧岩崎邸を見学。英国人コンドルが明治29年に完成した物で重要文化財に指定されている。木造2階建ての洋館は、本格的なヨーロッパ式邸宅で見事であった。次に下町風俗資料館で、少年時代にタイムスリップしたような世界が待ち受けていた。アメ横に行つてみると、ここはいつ来ても活気があり、口上を聞いていると寅さんが現れてくるような錯覚に襲われる。ちょうど昼時になり、テレビ情報で得たB1グランプリ食堂へ行くことにした。ようやく見つけたがオープンは23日からとわかりがつくりする。新潟からわざわざ上京してきたというと、入場させてくれた上まで無料にしてくれた。上野公園で、不忍池や西洋美術館の入り口にあるロダンの幾つかの彫刻を眺めていたら、集合時間の2時となつた。(新潟支部 國分眞三)

### 「スカイダック班」

昨夜来の美酒が、心地よく残るなか、爽やかな朝をむかえ、窓を開けたら、目の前にスカイツリーが飛び込んできた。早々に朝食を取り、さあ!出発だ。東横イン

(浅草千束つくばエクスプレス)



発車前のスカイダックと

私達はスカイダックコース、7人。流しのタクシー2台に分乗しスカイツリー下の発着場に到着。出発時間まで充分に余裕があつたので、ダックをバックに記念写真を1枚。スカイツリーを2~3枚。まもなく、搭乗時間になりスカイツリーを出発。早速、若い(美人)、アテンダーサンのペースにはまり、いやな気分ひとつなく、躊躇もせず、地元(浅草?)の人々に手を振つり、「アヒルでグア」「グア」「(笛)」を鳴らし、ドライバーサン(キャプテン↑水上にてた場合)に気合いを入れたり、ダック内は、すぐにも盛り上がりを見せた。

予定のコース「とうきょうスカ

イツリーホーム

→ 亀戸 → 東大島 → 旧

上野駅周辺の探索を楽しんだ。

(三条・加茂支部 河野正博)

### 【柴又班】

やはり「寅さん」は人気がある。

宿泊ホテルから最も遠い柴又コー

スに参加者は最多の10人。

浅草のホテルを3コースの中でも

最も早い8時に出発した。折角な

塔、仲見世、雷門と斜めに通つて

出発駅の都営浅草線の浅草駅へ。

そこから京成線を乗り継ぎ、映画

「男はつらいよ」の柴又にほど9

人。流しのタクシー2台に分乗しスカイツリー下の発着場に到着。出発時間まで充分に余裕があつたので、ダックをバックに記念写真を1枚。スカイツリーを2~3枚。まもなく、搭乗時間になりスカイツリーを出発。早速、若い(美人)、アテンダーサンのペースにはまり、いやな気分ひとつなく、躊躇もせず、地元(浅草?)の人々に手を振つり、「アヒルでグア」「グア」「(笛)」を鳴らし、ドライバーサン(キャプテン↑水上にてた場合)に気合いを入れたり、ダック内は、すぐにも盛り上がりを見せた。

なかでも「スプラッシュ!ボイント」での瞬間、胸の高なり、全員で歓声!フロンガラス前面に水しぶきがあがり、ウォーターシートに乗つているようだ。なにか、遠い昔に味わつたような懐かしい気持ちがよみがつた。

予定のコースを巡り昼食はスカイツリー内の「そらまち」で「上うなぎ」をいただき、胃袋も元気を回復し、班長等のすばやい判断と適切な指示の元、迷うことなく集合場所の「不忍池」に向かう。到着すると、それぞれが時間まで上野駅周辺の探索を楽しんだ。

(三条・加茂支部 河野正博)

時に到着した。

平日の9時なので、駅前の寅さん像の広場に観光客はほとんど見えず、小学2年生一行の案内をするというボランティアの方5・6人が打ち合わせをしていた。その方々に約半日の見学を相談すると親切にアドバイスしてくれたし、その中の女性の方に寅さん像と駅舎を背景にした集合写真を撮つてもらつた。

ボランティアの方の話では、定番のコースの山本亭が休館中で、平日があるので、矢切の渡しを往復したらのこと。



柴又駅前寅さん像前で

約200m余りの帝釈天参道は、帰りの時間調整に使うこととしてまず帝釈天題経寺へ、中心舞台だ、銘々がゆっくりと拝観した。そして、あの鐘楼の脇を抜け江戸川の土手に。ここも「寅さん」の舞台だ。矢切りの渡しは、11~12月運航の告げが手書きされているだけで、桟橋は古びた鎖がぐるぐる巻きになつていて、運航の気配はまったくない。あきらめて河川敷の公園を横切つて土手に上がり振り返ると、誰かが「アラ、渡し舟が」と、確かに舟が川の中ほどをこちら側の渡し場の方に向。土手の広場からエレベーターで寅さん記念館と山田洋次ミュージアムへ、両館とも意外と狭いが、映画「男はつらいよ」と山田洋次の映画の世界に浸りきつた。なんとなく「男はつらいよ」に出てきてもおかしくない10人、参道の食堂で「寅さん・柴又を楽しんだ。集合場所の上野へは高砂乗換で京成上野駅へ。しかし、高砂では線路はここで終わり、京成本線に接続していない。最初の頃の「男はつらいよ」では京成上野行や押上行もある。ハテ、どういうことなのかな・・・

「戦後の核心」は「敗戦の否認（日本は戦争に負けていないから責任も、反省も必要はない）」にあります。「戦後レジームからの脱却」を掲げる安倍政権の内実に



### 敗戦の否認・無責任体系への異議申し立てを（講演要旨）

『永続敗戦論』（太田出版）の執筆動機は、鳩山政権の普天間基地移設を巡つての「敗北」の誤魔化しと福島第一原発事故に凝縮して見られた丸山真男が指摘した「無責任の体系」の再臨、身近な例で言えば、8月15日の「敗戦の日」を「終戦の日」に置換して記憶していることへの根本的な疑義にありました。

安倍首相はアメリカ議会で戦争法案の国会での議決を約束しましたが、これは世界にも類を見ない「特殊な」対米従属と東アジアでの孤立（この2つは循環構造になります）を世界に公言したもので、「異常」なことです。

安倍首相はアメリカ議会で戦争法案の国会での議決を約束しましたが、これは世界にも類を見ない「特殊な」対米従属と東アジアでの孤立（この2つは循環構造になります）を世界に公言したもので、「異常」なことです。

いま、国内では「永続敗戦」レジームの変革か、死守かを求める根本的対立の構図が出現しています。「日本の縮図」となっている沖縄では、辺野古新基地建設阻止の広範なたかいが展開されています。「日本の縮図」となっている沖縄では、辺野古新基地建設阻止の広範なたかいが展開されています。

2004年、沖縄国際大学に米軍ヘリが墜落、抗議集会が開かれ3万人が結集する。2010年1月、名護市長選で稲嶺進氏が「辺野古に新しい基地は造らせない」という公約を掲げ当選する。2010年11月には県知事選が行われ、県外移設を公約に掲げた仲井真氏が再選された。2012年、安倍政権は普天間飛行場へのオスプレイを強行配備した。2014年1月19日には、名護市長選があ

り、「新基地建設反対」を貫く稲嶺進氏が再選される。2014年11月には県知事選があり、「辺野古への新基地は絶対造らせない」と明言した翁長雄志氏が当選する。12月14日の衆議院選挙沖縄選挙区では「県内移設反対」を掲げて選挙に臨んだ4人全員が当選。これだけの民意を無視する安倍政治はもはやファッショと言うしかない。

アジア太平洋戦争末期には、沖縄は国体維持のために日本本土の「捨て石」にされた。国内で唯一、住民を巻き込んだ地上戦が展開された。やがて敗戦、収容所から戻った住民は、住む家もなく田畠は米軍基地に接收され多くの県民が路頭に迷った。敗戦後、日本の独立と引き換えに米国の「植民地」にされた沖縄では、米軍基地から派生する数多の事件・事故に人権が蹂躪され続けた。

これ以上、被害者にも加害者にもならないために、声を上げ続けよう。

## 2015 地公3単産学習会 「戦後史と平和を考える」 講師・白井聰

## 2015 日退教組織活動交流集会 「辺野古新基地問題から民主主義・人権を問う」

### 沖縄高退教 安次嶺美代子さん

（レポート主旨）

安保関連法が9月19日成立了。敗戦後、歴代政権が禁じてきた集団的自衛権の行使が可能となり、海外での軍事活動に参加することになる。東日本大震災・原発事故から4年半も経つが、福島等の旧勢力の再登板によつて温存されてきましたが、3・11の福島第一原発事故で「平和、繁栄」の時代としての「戦後」は終わり、「戦争と衰退」の時代へと向かっています。こうとしています。

この国は無責任体制は底無しである。安倍政権のこうした民主主義の根幹を搖るがす民意無視は、辺野古新基地問題でも顕著である。

2004年、沖縄国際大学に米軍ヘリが墜落、抗議集会が開かれ3万人が結集する。2010年1月、名護市長選で稲嶺進氏が「辺野古に新しい基地は造らせない」という公約を掲げ当選する。2010年11月には県知事選が行われ、県外移設を公約に掲げた仲井真氏が再選された。2012年、安倍政権は普天間飛行場へのオスプレイを強行配備した。2014年1月19日には、名護市長選があ

り、「新基地建設反対」を貫く稲嶺進氏が再選される。2014年11月には県知事選があり、「辺野古への新基地は絶対造らせない」と明言した翁長雄志氏が当選する。12月14日の衆議院選挙沖縄選挙区では「県内移設反対」を掲げて選挙に臨んだ4人全員が当選。これだけの民意を無視する安倍政治はもはやファッショと言うしかない。

これ以上、被害者にも加害者にもならないために、声を上げ続けよう。

（事務局 木村昭雄）

（事務局 石野公久）

福祉厚生委員会企画 第23回福祉学習講座

## 認知症を学ぼう 「私とまわりの人のために」

9月30日、高校会館3階会議室において、60人が参加し認知症をテーマに講演会が開催されました。講師は公益社団法人〈認知症の人と家族の会 新潟県支部副代表〉等々力 努さん。

(以下に講演要旨・福祉厚生委員 石黒 猛)

私は「認知症の人と家族の会」

というところで18年活動しています。

「家族の会」は1980年に結成されたボランティア団体で、新潟県支部は1996年に結成。介護家族や本人だけでなく、専門医、介護の専門職、認知症に関心のある方を包含する組織。

主な活動は、「つどい」の開催。

県内10ヶ所で行っている。これが活動の大きな柱。毎月の会報発行、電話での悩み相談なども行っている。一番大事なのは、認知症の偏見をなくし、正しい理解を進めるための啓発活動。認知症を当たり前に公表できる社会をめざしている。

徘徊は、家族だけでは防げず、地域全体で家族を支えていくために公表できる社会や、安心して暮らせる社会を作ることをめざしている。

徘徊は、認知症は食べたこと自体を思いい出せない。

一番多いアルツハイマー型認知症は、脳の中の細胞が萎縮して起

るもの。レビー型認知症は幻視やパーキンソン病がおこる。脳内の血管が詰まって血管型認知症があるものもある。

認知症も他の病気と同じよう

に、早期診断、早期治療が大事。認知症を治す特効薬はないが、薬で進行を遅らせることができる。

正常圧水頭症、脳腫瘍、慢性硬膜下血腫などと症状が似ていて間違われやすいが、これらは適切な処置で劇的に改善される場合もある。

認知症と言われる認知症高齢者が46万人、65歳以上では7人に1人が認知症と言われる。さらに軽度認知症と言われる認知症予備軍が400万人。2025年問題と言われ、当事者が700万人になる

と言われている。

年を取ると誰でも認知症になる

と誤解している人もいる。加齢により物忘れが多くなり、記憶も落ちるが、それは脳の自然な老化現象で、医学的に言う「認知症」とは異なる。加齢による物忘れと認



熱心に学習する会員と講師の等々力務さん

る。症状が軽いうちに、後見人をきめておく等の準備や手配をしておけば、認知症であっても自分らしい生き方を全うすることもできる。

高齢化に伴って認知症の人は増加するが、病気になつてからの対策が多い。デイケア、ショートステイなどは認知症になつた方、またその家族への対策。認知症にならないためには、趣味をしたり、外に出て行って頭を使うのがいい。2日に1回の有酸素運動も効果的、青魚のサプリなどを一緒に飲むことも。緑黄色野菜、それと睡眠が非常にいいと言われている。

介護家族の4人に1人が軽度のうつ状態とも言われる。認知症の方を365日、24時間介護するとのストレス、介護にはゴールが決められていない、愛する家族が衰え、苦しむ姿を見るなどの葛藤もある。かかりつけの医師が正しい知識を持つて、疑いがあるならしっかりと認知症の専門医につないでもらいたい。

徘徊はみんなで見ていかなければならない。みんなで見守れるネットワークが必要なのではないか。徘徊で亡くなる方が1割いる

が、届け出が遅くなるほど亡くなっている。

若年認知症が増えている。高齢者の認知症とは違った苦悩がある。これからというときに発症、高齢者の介護サービスにはじめない、経済的な負担も大きいなど。根本的治療薬の完成を強く願う。

「つどい」は、情報交換の場として有効。経験や助言を聞いて、心が楽になり、当事者にやさしくできる。介護の疲労やストレスを苦にした虐待や無理心中を起こしそうな人も、対等の立場で話が聞ける人が要る。介護を苦にして無理心中を起こされた家族の半数は介護保険のサービスを利用している。心のケアという点で「つどい」にでてきてくれればいいと思う。

在宅介護のポイントとしては、「がんばって」ではなく「がんばりすぎない介護で」と言っている。介護サービスは、介護家族が豊かな人生を送るための応援団の意味もあるので、十分利用してほしい。健常者の夫婦よりも、どちらかが介護が必要になつた家族の方が絆は強くなるようを感じる。介護が主になる生活では余裕がない

間に1回しか会話がない人が17%いて精神的に追い詰められたりして、認知症になるリスクも高まるので、一人暮らしの男性を外に出す方策も必要。

虐待を行う側の7割は男性というデータがある。交流が苦手で、他人に相談せず、プライドが高く、他人に弱みを見せたくないなどの原因が考えられる。

介護は家事の延長で、食事や洗濯というようなところでつまずくということもある。核家族化により老老介護が増え、地域におけるコミュニケーションの喪失もある。個人情報保護への過剰意識も影響している。

男性虐待を防ぐには、男性が得意とする技能を活かす環境を提供する。プライドを満たす依頼や感謝の仕方を考える。男性向けの料理教室、介護教室などのイベントの開催なども。家族の会に参加する、介護保険サービスを利用する、介護サーキュラ活動に積極的に参加するなどが有効だが、肝心なのは、適度に力を抜いた「良い加減」の介護をするという意識。優しさをシャワーのように注ぐ接し方が大事。良く話を聞く。積

極的に笑顔で話しかける。一緒に笑う。よく褒める。優しく触れ、自分が大切に思われていることを相手に伝わるように接する。

認知症のケアに必要なスリーリング、「明るく」「頭を使って」「あきらめない」。これが大事な要素。

認知症の人の思いも知つて、地域全体で支えることが必要。その

ため、できる範囲でよい環境作りや関わり方を考えることが大切になる。認知症の人や家族に対しても、さりげなく、サポートする。

ケアでなく、あくまで普通の人として対等な立場でサポート。足が不自由な方の杖、スロープのように、認知症の人に対しては、心のスロープ、心の杖になつてやられたら。私達にできること、3つの「ない」。「驚かせない」「急がせない」「自尊心を傷つけない」

自分が認知症の人の立場だったらどのように関わつてほしいかを考える。認知症を正しく理解し、偏見持たず、認知症の人や家族に対し温かい目で見守り、認知症の人と家族が安心して暮らせる社会の実現へむけて、ご協力をねがいたい。

アンケートによる、「講演の感想」をまとめると、「経験に基づいた具体的な話は、分かりやすく参考になった」ということ。また、替え歌や「つどい」に興味を示す者も複数いた。

介護経験がある、あるいは介護中の人は「当初はびっくり、おろおろ、そのうち怒鳴りつけたり」、「新潟まで通いながら、妹と協力し、病院の助けを受けて介護した」、「話を聞いて、義母の介護について反省した」、「最後は結局老々夫婦2人で解決するしかない」など。

その他、「国の福祉政策が行き当たりばつたりや、自己責任とでたらめ」、「子供たちに迷惑をかけないように、専門施設でケアをしてもらいたい」などの記載があつた。

取り上げて欲しい課題は、「一人暮らしになつたときの対応」、「日常体操」、「高齢者の生活設計」、「福祉施設見学」など。